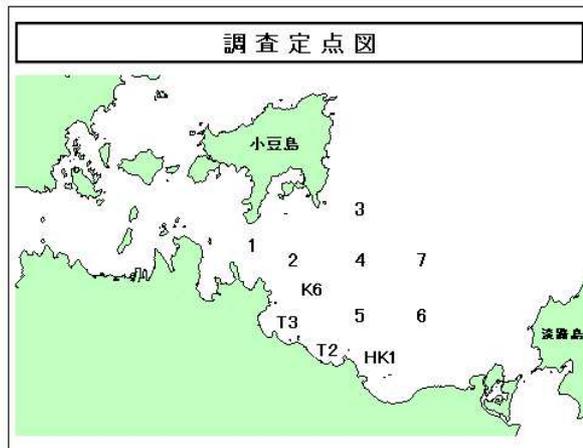


カタクチイワシ卵稚仔出現状況 (2016. 7-2号)

香川県水産試験場 龍満
TEL: 087-843-6511

調査日: 2016年7月20日
調査方法: 丸特ネットによる鉛直曳
調査定点: 播磨灘11定点(右図)

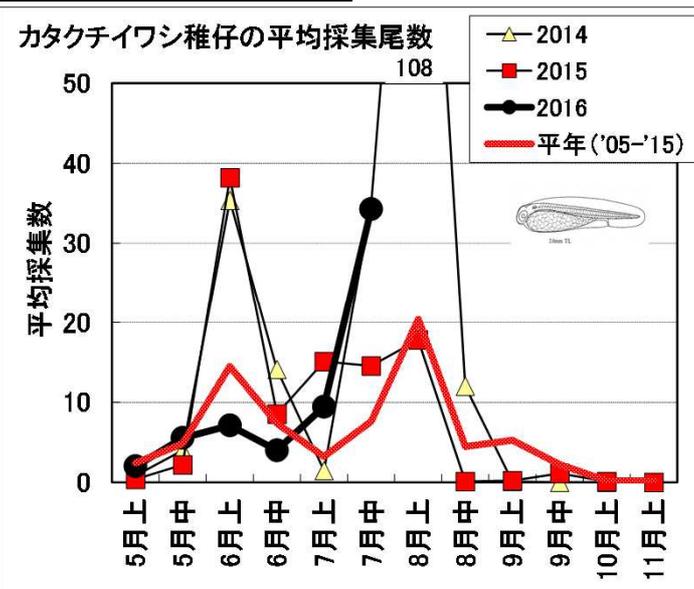
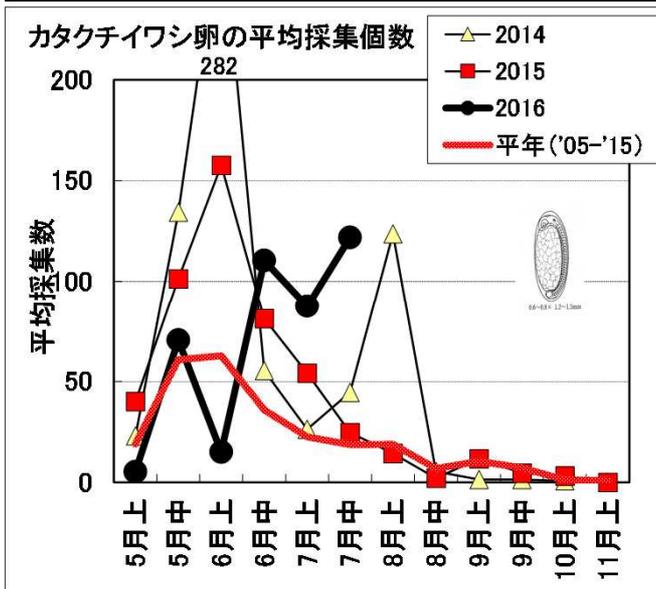


【カタクチ卵】 定点別出現数

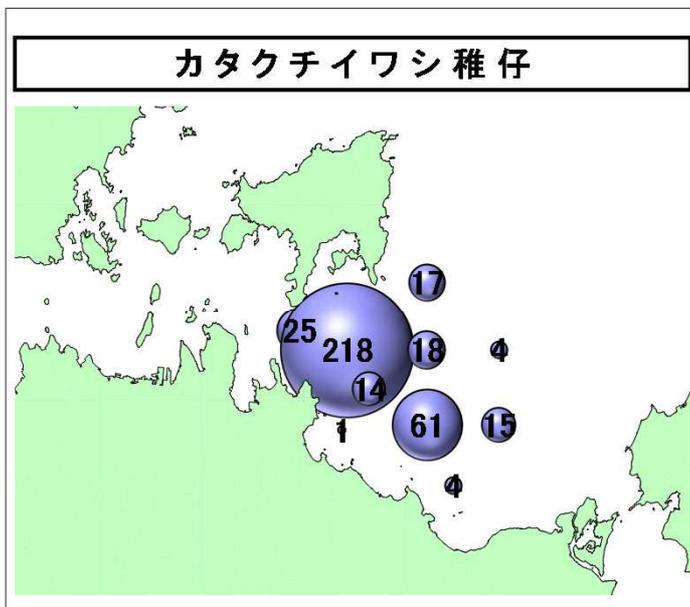
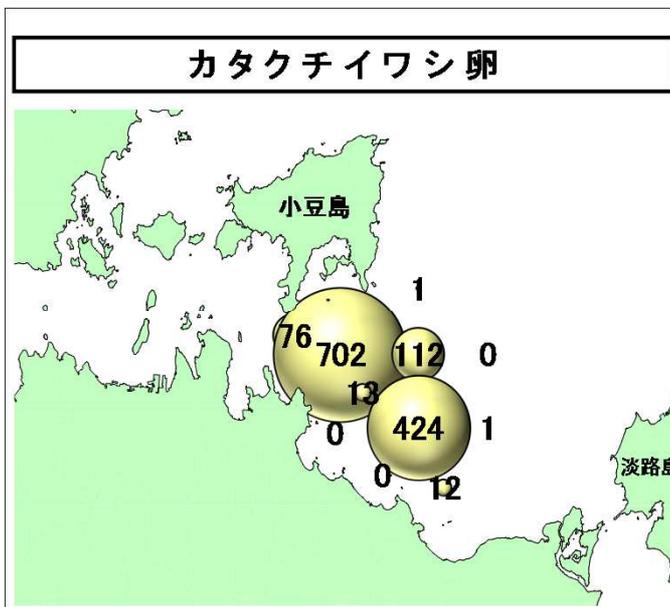
年 定点	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	HK	T2	T3	K6	11点平均値
2014.7.16	1	167	51	169	97	0	1	4	0	0	0	44.5
2015.7.21	2	2	17	25	1	16	200	6	2	0	0	24.6
2016.7.20	76	702	1	112	424	1	0	12	0	0	13	121.9

【カタクチ稚仔】 定点別出現尾数

年 定点	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	HK	T2	T3	K6	11点平均値
2014.7.16	18	104	77	8	94	15	24	25	2	2	13	34.7
2015.7.21	2	10	7	29	11	43	42	11	0	0	5	14.5
2016.7.21	25	218	17	18	61	15	4	4	0	1	14	34.3



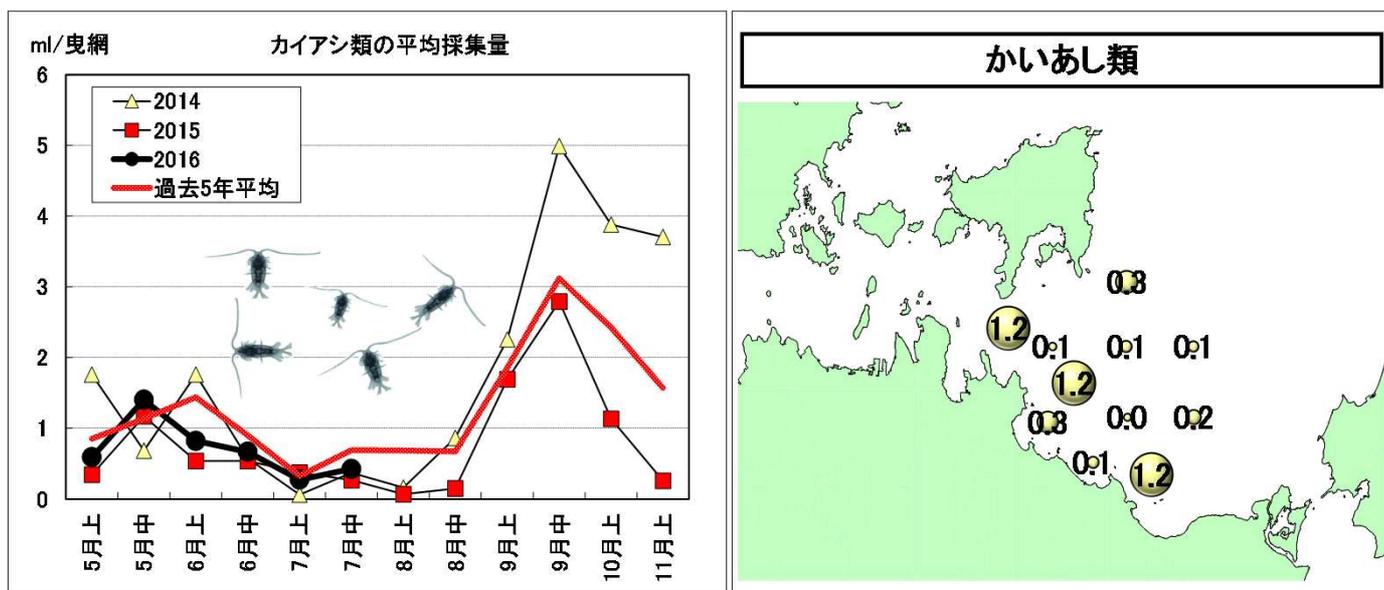
* グラフの値は、播磨灘11定点の平均値を表す。



播磨灘11定点における卵の平均出現数は約122個と、前回(7月1日)から増加し、平年(05-15年の平均)、前年を大きく上回っています。稚仔も前回から増加しており、平均出現数は約34尾と、こちらも平年、前年を上回っています。前回出現の中心となった白鳥沖は、今回も多かったです。それよりさらに小豆島南部で多く出現しています。沿岸域は少ない状況です。

餌料生物として重要なカイアシ類は、前回同様、依然少ない状況です。

【参考】



カイアシ類採集量は、プランクトン採集量(沈殿量)に占めるカイアシ類のおおよその割合から算出しています。餌料環境の目安としてご参照ください。

※カタクチイワシ卵稚仔情報は、「水産試験場ホームページ」の「情報提供」の「カタクチイワシ卵稚仔速報」でも公開しています。
<http://www.pref.kagawa.jp/suisanshiken/>

※次回の調査は8月3日の浅海定線調査に合わせて実施予定です。